

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA LAND CRUISER FJ

専用シートカバー取付説明書



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

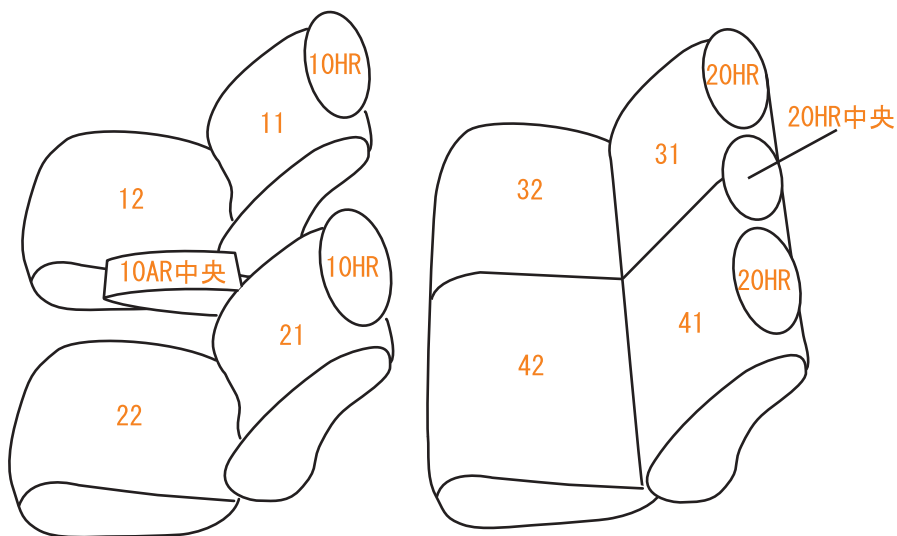
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P～4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P～8P
1 列目背もたれの装着方法	…> 9P～10P
2 列目運転席側座面の装着方法	…> 11P～13P
2 列目助手席側座面の装着方法	…> 14P～15P
2 列目運転席側背もたれの装着方法	…> 16P～17P
2 列目助手席側背もたれの装着方法	…> 18P～20P
ヘッドレストの装着方法	…> 21P～23P
コンソールの装着方法	…> 24P
完成	…> 25P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 26P～27P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具

①



① クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつくなる場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
 - ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
 - シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
 - 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
 - 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
 - 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
 - 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
- またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



- 1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



- 3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。
その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



- 2 シートを上から見た状態です。
通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



- 4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。
この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。
SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることになります。
位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法

運転席のパワーシートはシートを一番高い位置に調整してからシートカバーの装着を行ってください。



- 1** 始めに、シートの背面からシートの裏側へ回っている生地を外します。
生地はシートの裏側にゴムを引っ掛けて固定されています。



- 4** シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 2** カバーの前側にベルトが3本付いています。ベルトを図のプラスチックパーツの内側に通し、シートの裏側から引き出します。



- 5** シートベルトのバックルに、カバーの加工穴を通します。
赤線部分のカバーの裏側にマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。
マジックテープには保護テープが付いている場合があります。保護テープが付いていると固定できないため、保護テープを外してから作業を行ってください。



- 3** ベルトが付いている生地も、プラスチックパーツの内側へ入れ込みます。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
5P ▶ 背もたれの角度を調整し、入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 7** 入れ込んだ生地をシートの後ろ側から引き出します。
この際、図の配線に注意し、配線をカバーの切れ込みでかわしながら生地を引き出してください。



- 8** シートの外側です。
外側面の固定用部材が付いた生地を、シートとプラスチックパーツの隙間へ、ヘラなどを使用して入れ込みます。



- 9** シートの内側です。
カバーには図のフックが付いています。シートの内側には柔らかい純正の生地が付いています。この生地を半分ほど折り畳みます。



- 10** 9番で説明したフックを、シートとコンソールの隙間へ入れ込み、シートの縁に引っ掛けて固定します。
※図は別のシートを使用したイメージ図です。



- 11** フックを固定した部分を上からのぞくと、図のようになります。
※助手席にはこちらのフックは付いていません。



- 12** 2番でシートの裏側から引き出したベルトを、シートの裏側から後ろ側へ通します。



- 13** シートの裏側です。
ベルトはシート裏側の部品の上を通してください。



- 14** ベルトをシートの後ろ側から引き出します。



- 15** 引き出したベルトを、7番で引き出した生地についているバックルへ通して固定します。



- 16** バックルは、ベルトを①～③の順番でバックルへ通して引きます。カバーの前後を引き締めて固定します。
ベルトを強く引き過ぎると生地が裂けたりカバーの表面が浮いたりする恐れがありますので、適度な力で調整してください。



- 17** シートの後ろ側は図のようになります。



- 18** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
助手席のマニュアルシートは固定方法が異なる部分について、21番から24番で説明しています。



- 19** 一番上まで上げていたシートを下げると、シート外側の生地が固定が緩みます。これは、カバーの固定部材をシートが一番高い位置にある状態で、生地が張るように調整しているためです。



- 20** シートを下げた際にシート外側の生地が緩んでいる場合は、ヘラなどで生地を奥へ入れ込み、生地が張った状態になるよう調整してください。

助手席



- 21** 助手席です。シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 22** カバーの前側に付いているベルトをスライドレバーの上側へ通し、シートの裏側からシートの後ろ側へ通します。



- 23** 助手席のシート内側には、運転席に付いていたフックは付いていません。カバーの端に付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



- 24** その他の固定方法は運転席と同様です。カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法



注意

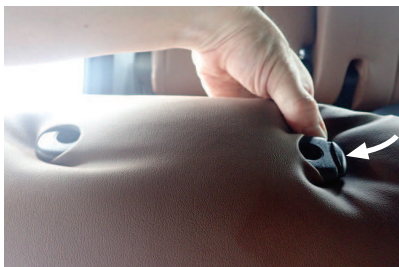
サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



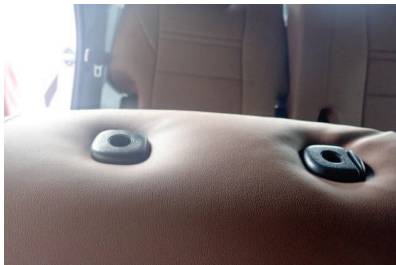
- 1 カバーのファスナーを開いた状態にしておきます。
シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 2 5ページ1番で外した生地をめくり上げてカバーの内側へ入れ込みます。
純正シートのポケットの中へ生地を入れ込んでおくと、作業が行いやすくなります。



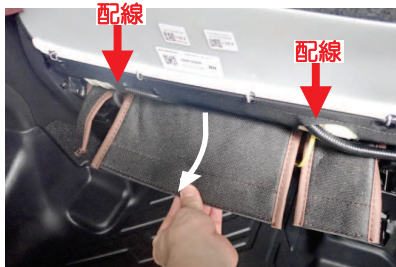
- 3 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。
まず、台座のボタンが付いている部分の縁へ生地をしっかりと入れ込みます。



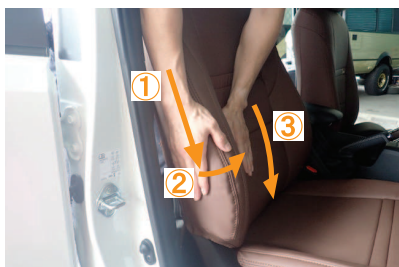
- 4 生地の伸びを利用して、ヘッドレストの台座を取り出します。
※本革を使用したカバーでは、生地が裂ける場合があります。生地が裂けた場合でも慎重に作業を行っていただければ、裂け目は広がらず台座の裏側に隠れます。そのため、作業は慎重に行ってください。



- 5 背もたれと座面の隙間へ生地を入れ込みます。
背もたれの角度を調整し、入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 6 入れ込んだ生地をシートの後ろ側から引き出します。
図の配線に注意しながら、生地を引き出してください。



- 7** カバー側面の生地を①→②→③の順番で、シートの張り出し部分になじませるように整えます。
中央へ寄せた生地を下へなで下ろし、シートの後ろ側から生地を引っ張ってなじませます。シートの張り出し部分の生地がしっかりと張るように、繰り返し行ってください。



- 8** 生地を内側へ寄せながら、側面のファスナーを閉じていきます。
ファスナーを閉じる際に、ペンチなどの工具を使用して無理に閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。作業は慎重に行ってください。



- 9** ファスナーの端を折り返して、カバーの中へ入れ込みます。



- 10** 6番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー後ろ側に付いているマジックテープを固定します。

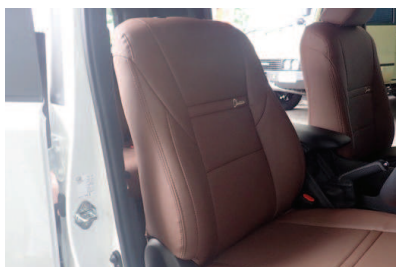


注意

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



- 11** 後ろ側のカバーの端についているゴム付属の金属フックを取り付けます。
金属フックをシートの裏側へ入れ込み、生地にも適度な張りがかかる位置でシートの裏側へ引っ掛けて固定します。



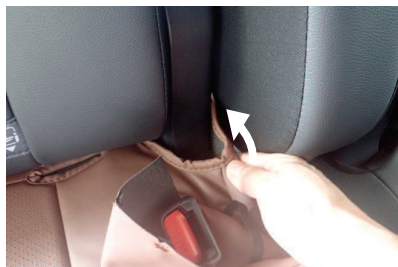
- 12** サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認してください。
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。

Step 3

2 列目運転席側座面の装着方法



- 1** 図のシートベルトのバックルを、固定しているゴムから取り出しておきます。



- 4** シート内側の生地を、シートとシートの隙間を通して後ろ側へ入れ込みます。



- 2** シートの前側から後ろ側へ、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 5** 背もたれと座面の隙間へ生地を入れ込みます。



- 3** シートベルトのバックルを、カバーの加工穴から取り出します。



- 6** 4番・5番で入れ込んだ生地を、シートの後ろ側から引き出します。



- 7** 運転席側のシートを一番後ろに調整し、助手席側のシートを一番前へ調整します。シート内側から引き出した生地を、シート中央側から引き出した生地の端とマジックテープで固定します。



- 10** マジックテープを固定した生地の端にはベルトが付いています。ベルトをシートの裏側へ通し、シートの前側から引き出します。



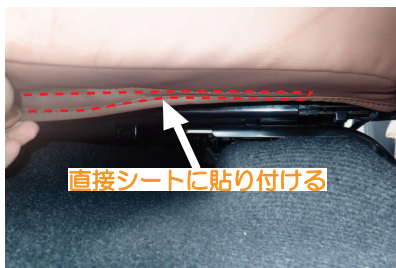
- 8** シート内側の後ろ側です。図の赤線部分の生地の裏側に付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けて固定します。



- 11** シートの前側から引き出したベルトを、カバー前側に付いているバックルへ通して固定します。
※バックルの固定方法は7ページ**16番**を参考にしてください。



- 9** 6番で引き出した生地の端（図の赤線部分）にマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。この際、生地を引っ張り過ぎた状態でマジックテープをシートの一番下に固定すると、シートをスライドさせた際にシートレールへ生地が引っ掛かり、生地がめくれ上がります。シート下側から少し高い位置へ固定してください。



- 12** シート外側のシートの裏側です。カバーの端に付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。
※こちらの純正シート地はマジックテープが強力に固定できる生地ではありません。仮留め程度に固定してください。



- 13** マジックテープを貼り付けた生地の上にゴムが付いています。ゴムへ付属の金属フックを取り付けます。



- 16** シートベルトのバックル部分です。右席用のバックルへ、カバーの端に付いているゴムを通して、生地をバックルの縁へ入れ込みます。



- 14** 金属フックを取り付けたゴムをシートレールの上側へ通し、シートの裏側へ入れ込みます。



- 17** 中央席用のバックルへ、図のようにゴムを通して固定します。



- 15** シート裏側の中央あたりに、**11**番でカバーの前後を固定したベルトがあります。金属フックをそのベルトへ引っ掛けて固定します。



- 18** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。

Step 4

2列目助手席側座面の装着方法

2列目助手席側座面は、運転席側と異なる部分を1番から10番で説明しています。
その他の装着方法は、2列目運転席側座面の9番から15番を参照してください。



この部分を押す

- 1 中央席のシートベルトが固定されている場合は、シートベルトをバックルから外します。図の赤い部分をへうなどで押すと、シートベルトを外すことができます。



- 4 シート内側の軸部分の下へ生地を入れ込みます。



シートの内側

- 2 シートの内側からカバーをかぶせます。
シートの裏側へ生地を入れ込みながら、カバーをかぶせます。



- 5 運転席側のシートを一番前に調整し、助手席側のシートを一番後ろへ調整します。
入れ込んだ生地をシートの後ろ側から引き出します。
※この際、生地を強く引っ張ると生地が裂ける恐れがあります。作業は慎重に行ってください。



- 3 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 6 2番でシートの裏側へ入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



- 7** 5番で引き出した生地と6番で引き出した生地を、マジックテープで固定します。

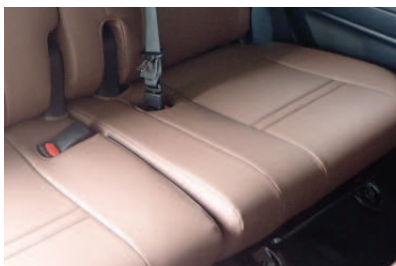


- 10** シートベルトのバックル部分は、図のようになります。

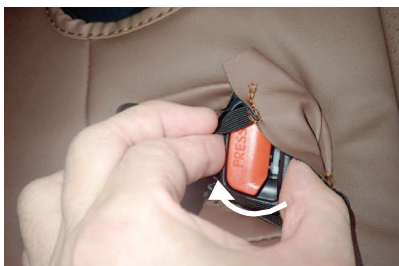


- 8** 運転席側横のシート後ろ側は、図のようになります。

※この後の装着方法は2列目運転席側座面の**9番**から**15番**を参照してください。



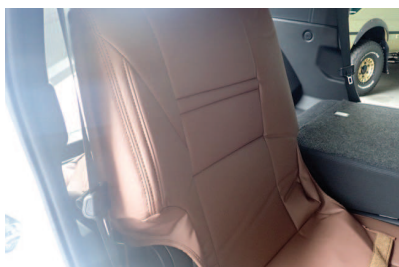
- 11** カバーのラインを整えて、2列目助手席側座面の完成です。



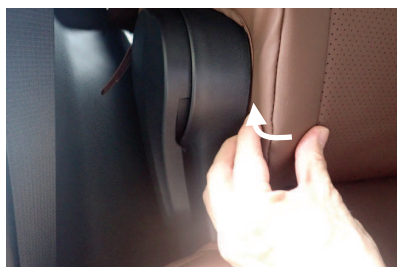
- 9** シートベルトのバックル部分です。左席用のバックルへ、カバーの端に付いているゴムを通して、ゴムを通して、生地をバックルの縁へ入れ込みます。

Step 5

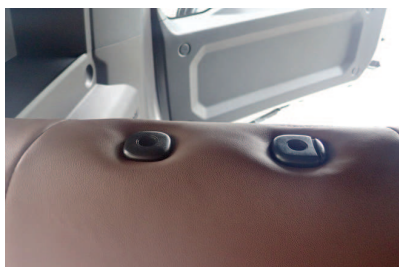
2列目運転席側背もたれの装着方法



- 1** カバーのファスナーを開いた状態にしておきます。
シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 4** シートの軸部分です。
生地が引っ掛からないように、シートのラインに合わせて整えます。内側・外側ともに行ってください。



- 2** ヘッドレストの台座を取り出します。



- 5** シートの後ろ側から生地を引き出します。



- 3** 背もたれと座面の隙間へ生地を入れ込みます。



- 6** 生地を内側へ寄せながら、ファスナーを閉じます。



- 7** ファスナーの端を折り返して、カバーの内側へ入れ込みます。



- 10** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。



- 8** 5番で引き出した生地と、カバー背面下のマジックテープを固定します。



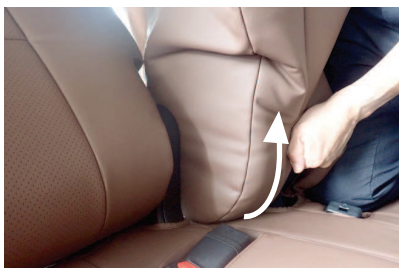
- 9** シートの後ろ側は図のようになります。

Step 6

2列目助手席側背もたれの装着方法



- 1** カバーのファスナーを開いた状態にしておきます。
シートの内側からカバーをかぶせます。
シート内側の下側へ生地を潜り込ませるよう
にして、カバーをかぶせます。



- 2** 潜り込ませた生地を上へ持ち上げるよう
にして、カバーをかぶせます。



- 3** シート内側の生地を、シートのラインに合
わせるよう整えます。



- 4** シートのラインに合わせて、カバーをシ
ート全体にかぶせます。



- 5** ヘッドレストの台座を取り出します。



- 6** 背もたれと座面の隙間へ生地を入れ込み
ます。



- 7** 図のシートの軸部分にあるカバーの端に、マジックテープが付いています。シートの裏側からマジックテープを引き出せるように、軸の上部からシートの後ろ側へ入れ込みます。



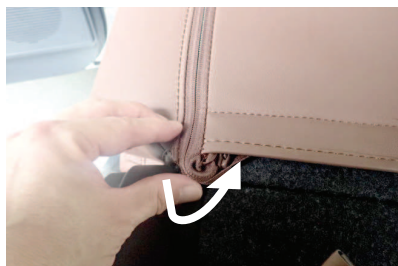
- 8** マジックテープが付いている生地部分を、シートの軸部分へ入れ込みます。周囲の生地も軸に引っ掛からないように入れ込んでください。



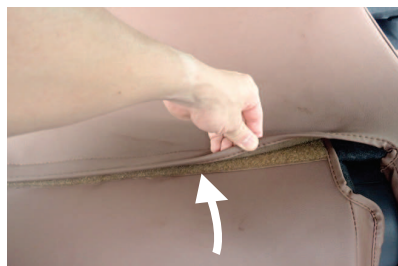
- 9** シートの後ろ側から、6番で入れ込んだ生地を引き出します。



- 10** 生地を内側へ寄せながら、ファスナーを閉じます。



- 11** ファスナーの端を折り返して、カバーの内側へ入れ込みます。



- 12** 9番で引き出した生地と、カバー背面下のマジックテープを固定します。



- 13** シートの後ろ側から、軸部分周りの生地を隙間へ入れ込みます。



- 16** カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。



- 14** 7番で入れ込んだマジックテープを、シートの後ろ側から引き出します。



- 15** マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。

Step 7

ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーを半分ほど折り返した状態で、ヘッドレストのラインに合わせて先端までしっかりとかぶせます。
カバーは、板状のプラスチックパーツが付いている方が前側です。
図の赤丸部分はカバーをかぶせる際、生地が一番裂けやすい部分になります。赤丸部分に注意してカバーをかぶせてください。



- 2** ヘッドレストのラインに合わせてカバーを左右均等に引き下げ、ヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから外し、ヘッドレスト裏側の生地を内側へ寄せながら、マジックテープを固定します。



- 4** ヘッドレスト裏側で前後のブラフックを固定します。



- 5** ブラフックは、板状のプラスチックを生地と一緒に折り返し、フック側へ巻き込むように差し込んで固定します。



- 6** ヘッドレストの裏側は図のようになります。



- 7** ヘッドレストをシートへ戻します。
カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 10** ヘッドレストをシートから外します。
ヘッドレスト裏側の生地を内側へ寄せながら、マジックテープを固定します。

2列目左右席のヘッドレスト



- 8** ヘッドレストの先端からカバーをかぶせます。
先端部分の生地がしっかりと張るまでカバーをかぶせ、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。
図の赤丸部分はカバーをかぶせる際、生地が一番裂けやすい部分になります。赤丸部分に注意してカバーをかぶせてください。



- 11** 1列目ヘッドレストと同様に、ブラックを固定します。
ヘッドレストの裏側は図のようになります。



- 9** ヘッドレスト全体にカバーをかぶせ、カバーのラインを整えます。



- 12** カバーのラインを整えて、2列目左右席のヘッドレストの完成です。

2列目中央席のヘッドレスト



- 13** 2列目中央席のヘッドレストは、側面から引っ掛けるようにカバーをかぶせます。ヘッドレスト全体へかぶせる際は、片側の側面の角を指で押さえながら慎重に作業を行ってください。
図の赤丸部分はカバーをかぶせる際、生地が一番裂けやすい部分になります。赤丸部分に注意してカバーをかぶせてください。



- 14** ヘッドレスト全体にカバーをかぶせ、カバーのラインを整えます。



- 15** ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト裏側の生地を内側へ寄せながら、マジックテープを固定します。



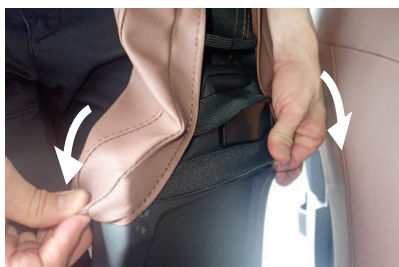
- 16** 1列目ヘッドレストと同様に、ブラフックを固定します。
ヘッドレストの裏側は図のようになります。



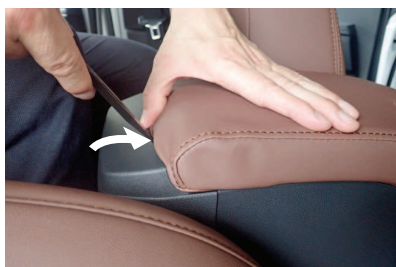
- 17** カバーのラインを整えて、2列目中央席のヘッドレストの完成です。

Step 8

コンソールの装着方法



- 1** コンソールのフタを開け、フタ部分へカバーをかぶせます。
カバーのゴムがフタの裏側部分に引っ掛からないよう慎重にかぶせていきます。



- 4** フタを閉じ、後ろ側の隙間へ、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



- 2** フタの先端まで生地がしっかりと張るように、カバーをかぶせます。
フタのロックを解除するレバーの内側に生地を通します。



- 5** フタを開け、後ろ側の生地をフタの裏側へ引き出します。



- 3** フタの後ろ側へ生地を引っ掛けるようにしてカバーをかぶせていきます。

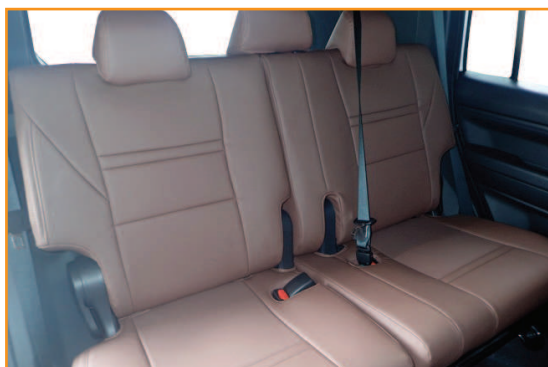


- 6** カバーのラインを整えて、コンソールの完成です。

完成図



◀ 1 列目



2 列目 ▶



◀ 2 列目背面

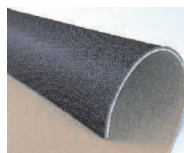


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

- 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。
長時間放置しておくとうれやシミが取れなくなります。
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

- シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816